

工 事 番 号	部 長	課 長	課長補佐	係 長	検 算 者	設 計 者
設計年度	令和7年度					
施工月日	令和 年 月 日					
施工方法	請 負					
工事期間	三原市 下北方二丁目					
工 事 概 要				起 工 理 由		
施工延長 L=29m 河川土工 一式 コンクリートブロック積 A=57m ² 場所打擁壁工 V=10m ³						

仕 様 書

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、普通河川新庄庵川河川改良工事に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・**土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版**※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・その他関連規格類

第2節 中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とする。

第3節 情報共有システム

- 1 本工事は受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 情報共有システムを利用した書類は、決裁データ等を整理して中間検査時・工事完成時にCD-R又はDVD-R（中間検査時1部、完成時2部）にて提出すること。ただし、電磁的記録しない方が合理的な書類は、監督員と協議の上、紙媒体での提出とすることができる。
- 5 情報共有システムを利用した書類の検査は電磁的記録にて検査する。
検査時に必要となる機器は、原則、受注者が準備することとし、検査に必要な電磁的記録は受注者が当該機器に事前に登録するものとする。
- 6 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第4節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第5節 週休2日工事等

本工事は、「発注者指定型」による週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日適用工事等実施要領（土木工事）」に基づき実施するものとする。

第6節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- 1 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。
- 2 受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。
- 3 工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

第2章 施工条件

第1節 工程

- 1 地下埋設物の事前調査
調査項目 地下埋設物

調査時期 工事施工前に調査を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督員と協議すること。）

2 施工時期・時間の制限

施工内容 工事全般
時期 全工事期間
時間 調整による
施工方法・理由 工事に伴い、通行止めが発生するため、地元への周知を徹底すること。

第2節 用地

1 現場の復旧
原形復旧とする。

第3節 公害対策

1 事前・事後調査

調査区分 事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督員と協議の上調査すること。
調査区分 （設計変更の対象とする。）
調査時期 施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）
調査内容 柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況
範囲 監督員と協議するものとする

2 粉じん防止

管理内容 粉じん防止の散水
範囲 工事作業範囲

第4節 安全対策

1 交通誘導員

作業期間中の交通誘導員は、工事期間中において5（人／日）を見込んでいる。

第5節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

- 5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成
 受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。
 ※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。
- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
 ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
 イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項
- 6 運搬業者への通知
 受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。
- 7 確認結果票の掲示及び公表
 受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 8 確認結果票の保管
 受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
 受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
 受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
 受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
 受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

第6節 工事用道路

- 1 一般道路
- | | |
|----------|---|
| 使用期間 | 工事施工期間 |
| 使用時間 | 8時～17時 |
| 工事中・後の処理 | 随時清掃を行うこと。また、工事完了後は舗装欠損部の補修を行うこと。（工事前、後の写真により監督員と協議すること。） |

第7節 その他

- 1 工事用機資材等の仮置き場所 受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。
- 2 工事保険等 受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は設計で現場管理費に見込んでいる。
- 3 法定外の労災保険 の付保
 - 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
 - 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
 - 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和7年8月 広島版）『1-1-1-34 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第2節 建設副産物

- 1 建設発生土（搬出） （建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地，建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント，建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

- 2 搬出場所 株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクルプラント （三原市沼田東町納所409）
産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
築堤・護岸		式		1	レベル1
河川土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削	【土砂, 押土無】 【障害無】	m3		60	レベル4
盛土工		式		1	レベル3
路体(築堤)盛土		m3		4	レベル4
法面整形工		式		1	レベル3
法面整形(切土部)	【土砂】 【背面整形】	m2		80	レベル4
護岸工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
コンクリートブロック積工		式		1	レベル3
コンクリートブロック積	【控え35cm】	m2		57	レベル4
裏込砕石	【RC-40】	m3		29	レベル4
天端工	【18N/mm2】	m		23	レベル4
ブロック基礎	【18N/mm2】	m		23	レベル4
護床工		式		1	レベル3
底張コンクリート	【18N/mm2】	m3		6	レベル4

工事数量総括表

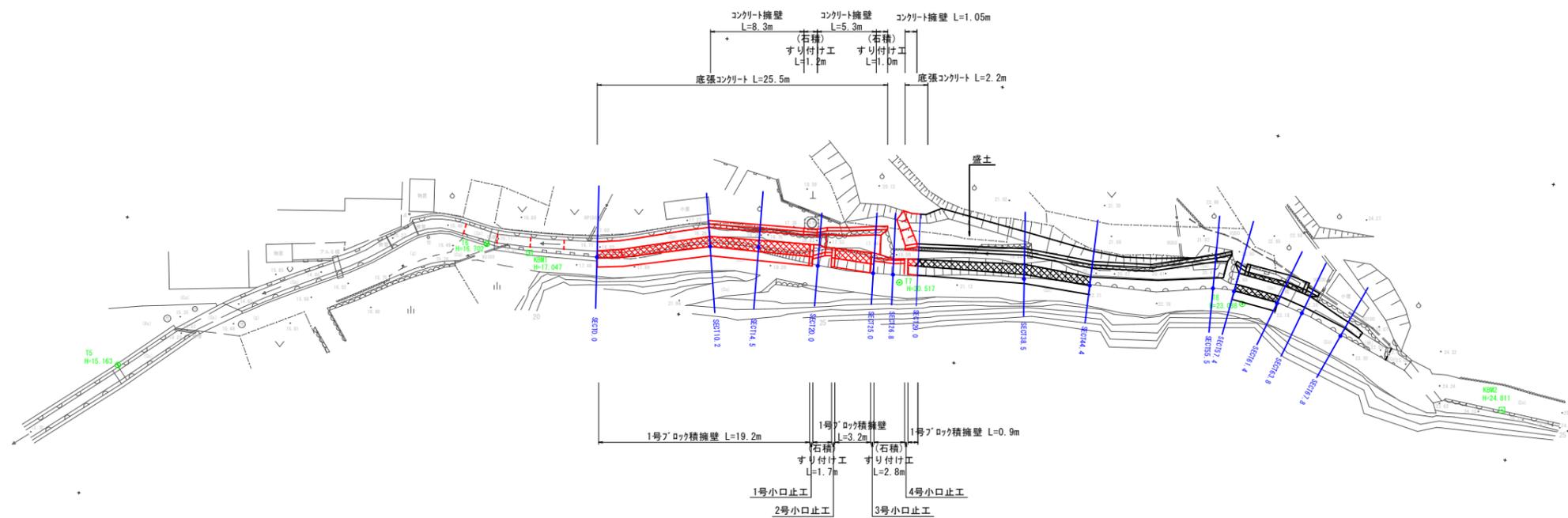
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
小口止工		式		1	レベル3
小口止	【18N/mm2, 幅300mm, 高さH<3.0】 【N=2】	m3		1	レベル4
小口止	【18N/mm2, 幅300mm, 高さ3.0≤H<5.0】 【N=2】	m3		2	レベル4
場所打擁壁工		式		1	レベル3
重力式擁壁	SGW82	m3		10	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	【人力取り壊し】	m3		4	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
雑工	取付工	式		1	レベル2
石積工		式		1	レベル3
石積	【雑割石】	m2		11	レベル4
作業残土処理工		式		1	レベル2
残土処理工		式		1	レベル3
仮設工		式		1	レベル2
仮締切工		式		1	レベル3
交通管理工		式		1	レベル3
直接工事費					

図面番号	1 / 3	縮尺	1/250
工種	河川改良工事		
種別	平面図	番号	1 / 1
路線名	新庄庵川		
河川	三原市下北方二丁目		
工事箇所	三原市		

縮尺率	A1: 100%
	A3: 50%



縮尺 1:250



図面番号	2 / 3	縮尺	図示
工種	河川改良工事		
種別	縦断面・標準断面図	番 号	1 / 1
路線名	新庄慶川		
工事箇所	三原市下北方二丁目		
三原市			

縦断面図

V= 1/100
H= 1/250

標準断面図

S= 1:50

凡例

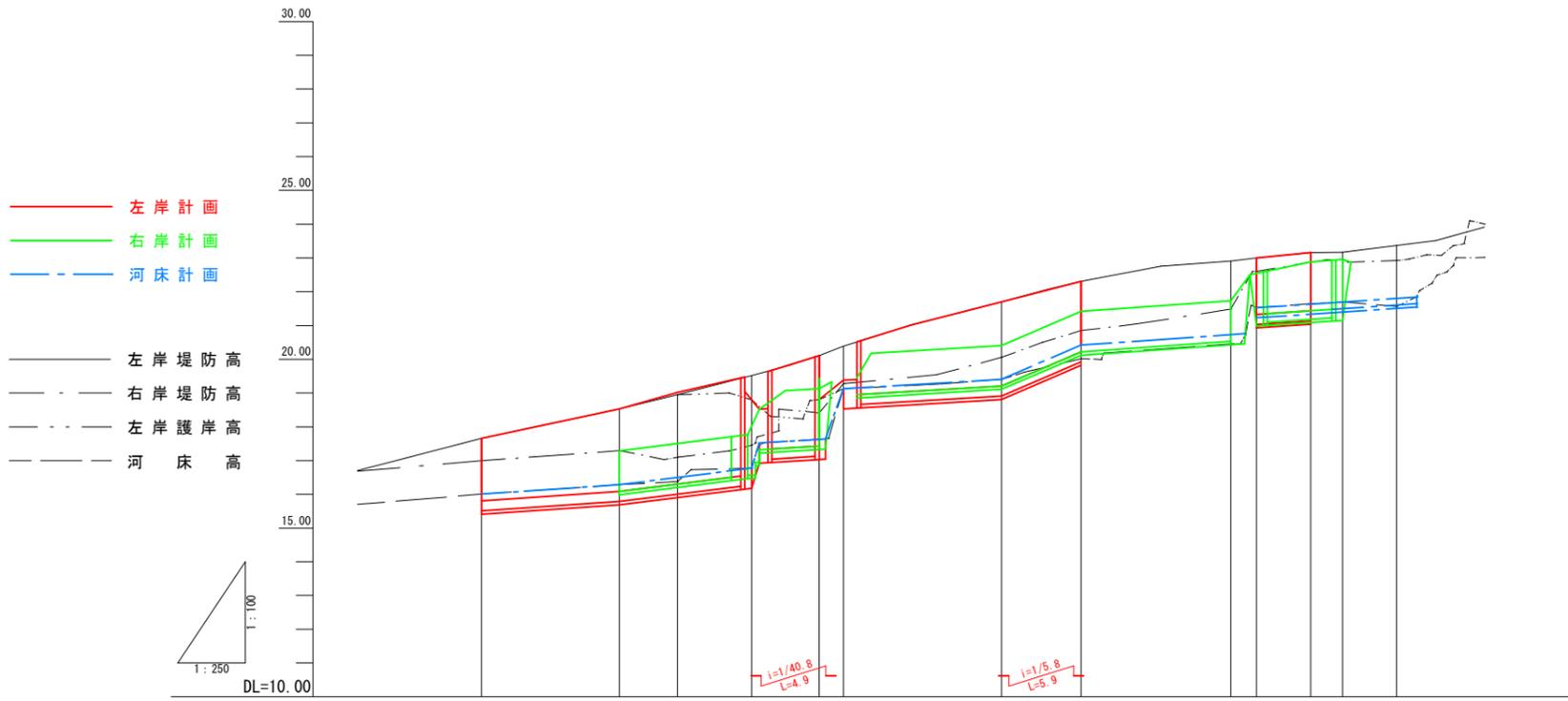
記号	工種	単位
CoB	コンクリート取壊し	m ²
BrB	ブロック撤去	m
C	掘削(土砂)	m ²
B	路体外盛土	m ²
E	床掘(土砂)	m ²
Fu	埋戻	m ²
k	基面整正(土砂)	m

埋戻し区分

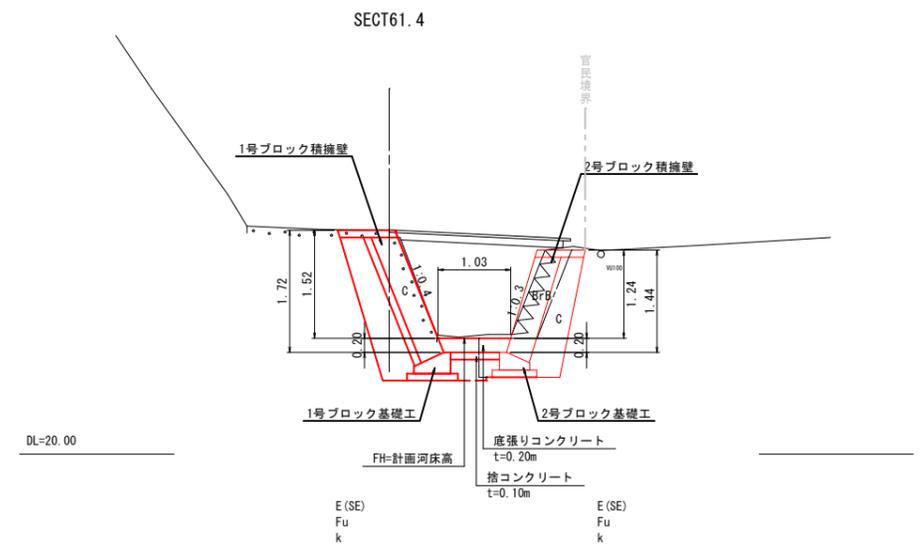
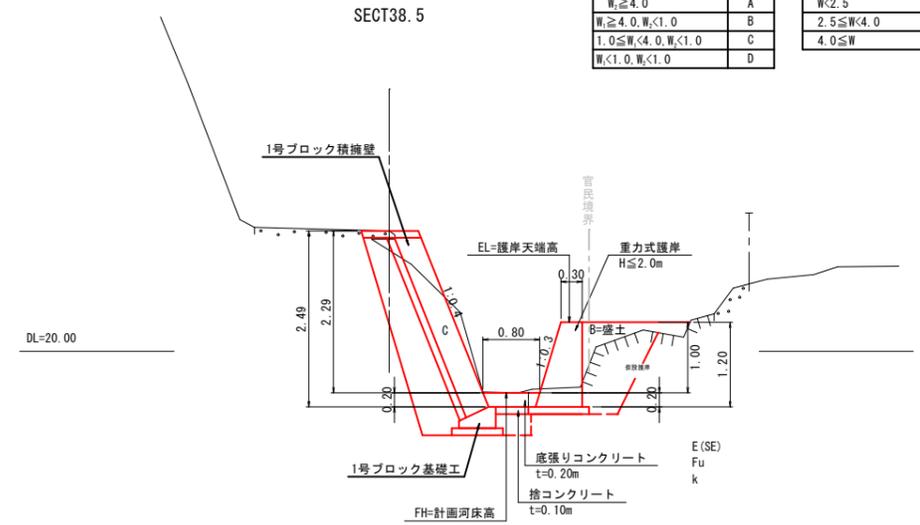
区分	記号
W ₁ ≥ 4.0	A
W ₁ ≥ 4.0, W ₂ < 1.0	B
1.0 ≤ W ₁ < 4.0, W ₂ < 1.0	C
W ₁ < 1.0, W ₂ < 1.0	D

盛土区分

区分	記号
W < 2.5	B ₁
2.5 ≤ W < 4.0	B ₂
4.0 ≤ W	B ₃



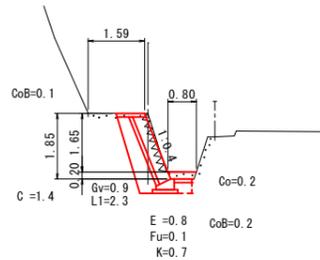
勾配													
河床計画高	16.01	16.29	16.51	16.78	17.63	19.13	19.41	20.42	20.73	21.53	21.64	21.70	21.81
河床高	16.01	16.29	16.38	16.78	17.63	19.13	19.41	20.02	20.46	21.53	21.65	21.70	21.56
左岸護岸高			18.95	18.80	18.81	19.13							
右岸堤防高	17.00	17.30	17.10	17.46	18.41	19.28	20.06	20.85	21.49	22.60	22.88	22.96	22.92
左岸堤防高	17.66	18.53	18.95	19.52	20.11	20.39	21.70	22.31	22.91	23.00	23.16	23.17	23.38
追加距離	0.000	10.200	14.500	20.000	25.000	26.800	38.500	44.400	55.500	57.400	61.400	63.800	67.800
区間距離	0.000	10.200	4.300	5.500	5.000	1.800	11.700	5.900	11.100	1.900	4.000	2.400	4.000
測点名	SECT0.0	SECT10.2	SECT14.5	SECT20.0	SECT25.0	SECT26.8	SECT38.5	SECT44.4	SECT55.5	SECT57.4	SECT61.4	SECT63.8	SECT67.8



図面番号	3 / 3	縮尺	1 / 100
工種	河川改良工事		
種別	横断面	番号	1 / 2
路線名	新庄慶川		
工事箇所	三原市下北方二丁目		
三原市			

2号小口断面
L=0.5m

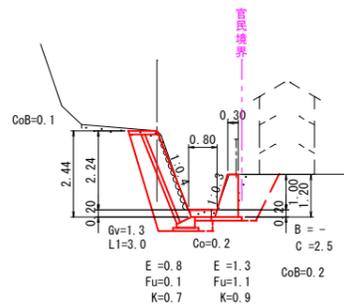
SECT0.0
GH=17.66
FH=16.01



DL=15.00

- 2号小口断面 L=10.2m
- 1号7号分層調整 L=10.2m
- 遊歩道 L=10.2m
- 2号小口断面 L=10.2m

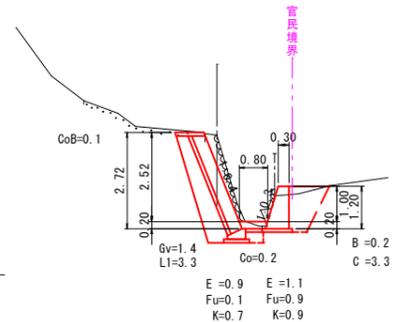
D=10.200
SECT10.2
GH=18.53
FH=16.29



DL=15.00

- 2号小口断面 L=4.3m
- 1号7号分層調整 L=4.3m
- 遊歩道 L=4.3m
- 2号小口断面 L=4.3m

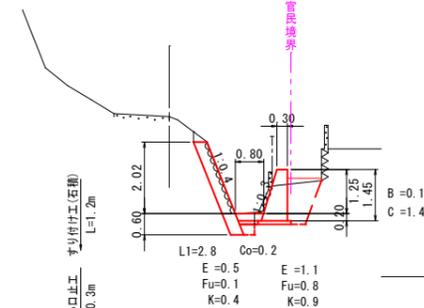
D=4.300
SECT14.5
GH=18.95
FH=16.51



DL=15.00

- 2号小口断面 L=5.0m
- 1号7号分層調整 L=4.7m
- 遊歩道 L=5.0m
- 2号小口断面 L=4.0m
- 1号小口断面 L=0.3m
- 1号付付工(右側) L=0.5m
- 2号付付工(右側) L=1.2m
- 2号小口断面 L=0.3m

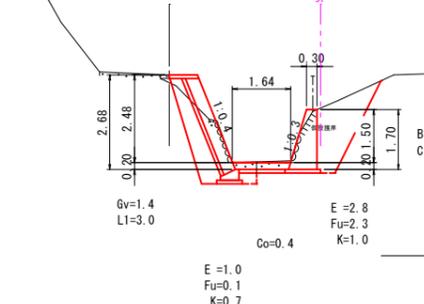
D=5.500
SECT20.0
GH=19.52
FH=16.78



DL=15.00

- 1号7号分層調整 L=3.2m
- 2号小口断面 L=1.2m
- 3号小口断面 L=0.3m
- 遊歩道 L=5.0m
- 2号小口断面 L=5.0m

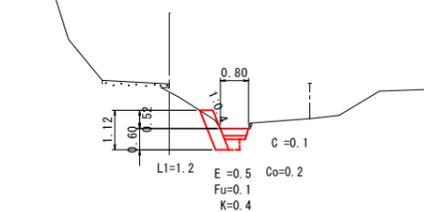
D=5.000
SECT25.0
GH=20.11
FH=17.63



DL=15.00

- 1号7号分層調整 L=1.8m
- 2号小口断面 L=0.5m
- 3号小口断面 L=1.0m

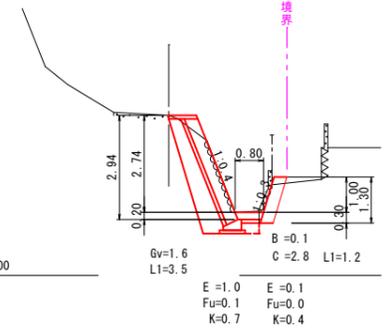
D=1.800
SECT26.8
GH=20.39
FH=19.13



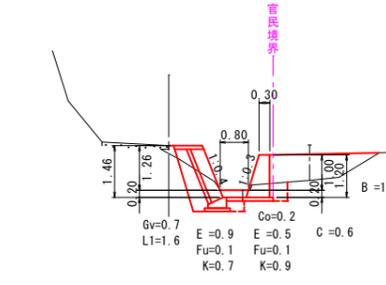
DL=15.00

- 1号7号分層調整 L=10.4m
- 4号小口断面 L=0.3m
- 2号小口断面 L=11.7m
- 1号付付工(右側) L=1.0m

(参考)
SECT20.0-0.50付近



(参考)
SECT26.8+2.0付近



参 考 资 料

—普通河川新庄庵川河川改良工事—

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 65 三原市(本郷) 00-08. 02. 01(0) 1 公共(一般)		≪凡例≫ Co・・・コンクリート As・・・アスファルト DT・・・ダンプトラック BH・・・バックホウ CC・・・クローラクレーン TC・・・トラッククレーン RTC・・・ラフテレーンクレーン
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 ICT補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	01 河川工事 00 補正なし 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
築堤・護岸					Y1A01 レベル1
	1	式			
河川土工					Y1A0101 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1A010101 レベル3
	1	式			
掘削 【土砂, 押土無】 【障害無】					Y1A01010101 レベル4
	60	m3			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準					SPK25040001 00
	60	m3			単第0 -0001 表
盛土工					Y1A010103 レベル3
	1	式			
路体(築堤)盛土					Y1A01010301 レベル4
	4	m3			
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満					SPK25040004 00
	4	m3			単第0 -0002 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面整形工	1	式			Y1A010106 レベル3
法面整形(切土部) 【土砂】 【背面整形】	80	m2			Y1A01010601 レベル4 A=0
法面整形 切土部 現場制約有り レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土	80	m2			SPK25040025 00 単第0 -0003 表
護岸工	1	式			Y1A0108 レベル2 A=0, D=0, G=0
作業土工	1	式			Y1A010801 レベル3
床掘り 【土砂】	40	m3			Y1A01080102 レベル4 A=0, D=0, G=0
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	40	m3			SPK25040015 00 単第0 -0004 表
埋戻し 【流用土, 土砂】	20	m3			Y1A01080103 レベル4 A=0
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			SPK25040020 00 単第0 -0005 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリートブロック積工	1	式			Y1A010805 レベル3 A=0, D=0, G=0
コンクリートブロック積 【控え35cm】	57	m2			Y1A01080501 レベル4 A=0, G=0
コンクリートブロック積工(練積) 滑面ブロック 1:0.4 18-8-40BB	57	m2			SDT00039 00 単第0 -0006 表
材料運搬 (テラー) 積ブロック控長35cm 運搬距離 50m	57	m2			V000000100 00 単第0 -0007 表
材料運搬 (小型不整地運搬車0.5t積) コンクリート 運搬距離 50m	18	m3			V000000300 00 単第0 -0008 表
裏込砕石 【RC-40】	29	m3			Y1A01020306 レベル4 A=0, D=0, G=0
裏込砕石 RC-40	29	m3			SPK25040035 00 単第0 -0009 表
材料運搬 (小型不整地運搬車0.5t積) RC-40 運搬距離 50m	29	m3			V000000200 00 単第0 -0010 表
天端工 【18N/mm2】	23	m			Y1A01020306 レベル4 A=0, G=0

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	3	m3			SPK25040157 00 単第0 -0011 表
材料運搬 (小型不整地運搬車0.5t積) コンクリート 運搬距離 50m	3	m3			V000000300 00 単第0 -0008 表
型枠 一般型枠 小型構造物	9	m2			SPK25040159 00 単第0 -0012 表
ブロック基礎 【18N/mm2】	23	m			Y1A01050301レベル4 A=0, D=0, G=0
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	3	m3			SPK25040157 00 単第0 -0011 表
材料運搬 (小型不整地運搬車0.5t積) コンクリート 運搬距離 50m	3	m3			V000000300 00 単第0 -0008 表
型枠 一般型枠 小型構造物	9	m2			SPK25040159 00 単第0 -0012 表
護床工	1	式			Y1A030605 レベル3 A=0, D=0, G=0
底張コンクリート 【18N/mm2】	6	m3			Y1D03060504レベル4 A=0, D=0, G=0

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	6	m3			SPK25040157 00 単第0 -0011 表
材料運搬 (小型不整地運搬車0.5t積) コンクリート 運搬距離 50m	6	m3			V000000300 00 単第0 -0008 表
小口止工	1	式			Y1A010713 レベル3 A=0, D=0, G=0
小口止 【18N/mm2, 幅300mm, 高さH<3.0】 【N=2】	1	m3			Y1A01070803 レベル4 A=0, D=0, G=0
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	1	m3			SPK25040157 00 単第0 -0011 表
材料運搬 (小型不整地運搬車0.5t積) コンクリート 運搬距離 50m	1	m3			V000000300 00 単第0 -0008 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	10	m2			SPK25040159 00 単第0 -0013 表
小口止 【18N/mm2, 幅300mm, 高さ3.0≤H<5.0】 【N=2】	2	m3			Y1A01070803 レベル4 A=0, D=0, G=0
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	2	m3			SPK25040157 00 単第0 -0011 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
材料運搬 (小型不整地運搬車0.5t積) コンクリート 運搬距離 50m	2	m3			V000000300 00 単第0 -0008 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	15	m2			SPK25040159 00 単第0 -0013 表
場所打擁壁工	1	式			Y1A010804 レベル3
重力式擁壁 SGW82	10	m3			Y1A01080302 レベル4 A=0, D=0, G=0
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎碎石無し 均しCo有り	10	m3			SPK25040071 00 単第0 -0014 表
材料運搬 (小型不整地運搬車0.5t積) 均しコンクリート 運搬距離 50m	1	m3			V000000300 00 単第0 -0015 表
材料運搬 (小型不整地運搬車0.5t積) コンクリート 運搬距離 50m	10	m3			V000000300 00 単第0 -0008 表
構造物撤去工	1	式			Y1A0114 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1A011406 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート構造物取壊し 【人力取り壊し】	4	m3			Y1A01140601レベル4 A=0, D=0, G=0
構造物とりこわし工(無筋構造物) 人力施工	4	m3			SDT00031 00 単第0 -0016 表
運搬 (小型不整地運搬車0.5t) コンクリート殻 運搬距離 50m	4	m3			V000000400 00 単第0 -0017 表
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cm以下	20	m			SPK25040307 00 単第0 -0018 表
運搬処理工	1	式			Y1A011416 レベル3
殻運搬 【Co殻】	4	m3			Y1A01030202レベル4 A=0, D=0, G=0
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	4	m3			SPK25040155 00 単第0 -0019 表
殻処分 【Co殻】	9	t			Y1A01030203レベル4 A=0, D=0, G=0
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート塊受入費 再生工場搬入	9	t			T9005 00
雑工 取付工	1	式			Y1L0711 レベル2 A=0, D=0, G=0
石積工	1	式			Y1B020504 レベル3
石積 【雑割石】	11	m2			Y1A01071105 レベル4 A=0, D=0, G=0
石積(張) 積工 練石 雑割石	11	m2			SPK25040064 00 単第0 -0020 表
材料運搬 (小型不整地運搬車0.5t積) コンクリート 運搬距離 50m	4	m3			V000000300 00 単第0 -0008 表
作業残土処理工	1	式			Y1L0405 レベル2
残土処理工	1	式			Y1A010108 レベル3
土砂等運搬	100	m3			Y1A01010102 レベル4 A=0, D=0, G=0

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬 (小型不整地運搬車0.5t) 土砂 運搬距離 50m	100	m3			V000000500 00 単第0 -0021 表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.5km超)	100	m3			SPK25040002 00 単第0 -0022 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費	100	m3			F000000100 00
仮設工	1	式			Y1A0115 レベル2
仮締切工	1	式			Y1A011504 レベル3
仮締切	1	式			Y1A03101401 レベル4 A=0, D=0, G=0
大型土のう製作・設置(BH設置)	1	袋			SHD10003 00 単第0 -0023 表
大型土のう撤去 設置作業半径_6m以下 設置面高さ_ -3m≤H≤2m	1	袋			S1050057 00 単第0 -0025 表

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
濁水処理	1	式			Y1A03101401 レベル4 A=0, D=0, G=0
大型土のう製作・設置(BH設置)	2	袋			SHD10003 00 単第0 -0023 表
大型土のう撤去 設置作業半径_6m以下 設置面高さ_-3m≤H≤2m	2	袋			S1050057 00 単第0 -0025 表
架樋工	1	式			Y1A03101401 レベル4 A=0, D=0, G=0
架樋工 硬質ポリエチレン管 (φ 300mm)	31	m			S0816 00 単第0 -0027 表
ポンプ排水	12	日			Y1A01150601 レベル4 A=0, D=0, G=0
ポンプ設置・撤去	1	箇所			SHD10037 00 単第0 -0028 表
ポンプ運転工	12	日			SG1D0042001 00 単第0 -0030 表
交通管理工	1	式			Y1A011521 レベル3

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員	5	人			Y1A01152101レベル4
交通誘導警備員B	5	人			R0369 00
直接工事費 #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					
工事原価					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報…… 対象額…… 率……					
** 工事費計 **					
** 契約保証費計 **					

施工単価表

掘削

SPK25040001

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 26.01%

労務構成比:

62.89%

材料構成比: 11.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,241.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

路体(築堤)盛土
 施工幅員2.5m以上4.0m未満
 機械構成比: 15.30%

SPK25040004

単第0 -0002 表

1 1
 m3 当り
 標準単価: 857.60000

労務構成比: 76.16% 材料構成比: 8.54% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.01%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	7.29%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	67.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.88%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.54%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

床掘り

SPK25040015

単第0 -0004 表

土砂 上記以外(小規模)

1 m3 当り

機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し 土砂 機械構成比: 8.87% 労務構成比: 87.15% 材料構成比: 3.98% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 4,063.80000

SPK25040020 上記以外(小規模) 単第0 -0005 表 1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)

SDT00039

単第0 -0006 表

滑面ブロック 1:0.4

18-8-40BB

1

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】	1.000	m2			
時間的制約なし					
コンクリート積みブロック-滑面-<JISA5371> 280×420×350, 参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	0.112	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB F=1 18-8-40BB			B=1 - E=1 - H=0.1 裏込コンクリートの厚さ(m)		
I=1 滑面ブロック L=1 時間的制約なし			K=8.5 ブロックm2当り使用量(個/m2)		

施工単価表

頁0 -0023

裏込砕石

SPK25040035

単第0 -0009 表

RC-40

1

m3 当り

機械構成比:

4.22%

労務構成比:

69.23%

材料構成比:

26.55%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

6,546.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	4.20%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.78%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	11.61%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.71%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシュラン 40~0mm	21.99%		再生クラッシュラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.54%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0026

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0011 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

36.06%

材料構成比:

63.94%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

34,148.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	21.19%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	6.54%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	5.90%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	63.94%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=1 現場内小運搬有り K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠 SPK25040159 単第0 -0012 表
 一般型枠 小型構造物 1 m2 当り
 機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 9,147.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

型枠 SPK25040159 単第0 -0013 表
 一般型枠 鉄筋・無筋構造物 1 m2 当り
 機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 10,100.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	46.66%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	25.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.51%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0029

重力式擁壁

SPK25040071

単第0 -0014 表

擁壁平均高さ1m超2m未満

基礎砕石無し 均しCo有り

1

m3 当り

機械構成比: 3.06%

労務構成比:

69.15%

材料構成比:

27.79%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

74,943.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3, 吊能力2.9t	1.98%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3, 吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	16.07%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	13.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	27.40%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0034

舗装版切断

SPK25040307

単第0 -0018 表

コンクリート舗装版

コンクリート舗装版厚15cm以下

1 m 当り

機械構成比: 13.11%

労務構成比:

50.94%

材料構成比:

35.95%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,264.80000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	8.92%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	17.37%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	7.79%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	32.35%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.45%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

殻運搬 SPK25040155 単第0 -0019 表
 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超) 1 m3 当り
 機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,527.20000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=34 運搬距離8.0km以下(5.7km超)		

施工単価表

石積(張)

SPK25040064

単第0 -0020 表

積工

練石 雑割石

1

m2 当り

機械構成比: 6.02%

労務構成比: 91.08%

材料構成比: 2.90%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

14,115.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.02%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
普通作業員	48.60%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
石工	15.57%		石工		RTPC00017 RTPT00017
土木一般世話役	4.39%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.90%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 積工 C=2 雑割石			B=1 練石		

施工単価表

土砂等運搬

SPK25040002

単第0 -0022 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離5.5km以下(4.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 20.25% 労務構成比:

71.03%

材料構成比: 8.72%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,654.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	20.25%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.03%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	8.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=26 距離5.5km以下(4.5km超)			B=6 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0023 表

頁0 -0040

10 袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.294	人			1*0.294
特殊作業員	0.294	人			1*0.294
普通作業員	0.294	人			1*0.294
耐候性大型土のう(2.0t用) 丸型, 径110cm×長110cm 短期仮設対応(1年)型	10.000	枚			
土代	10.000	m3			ほぐした土量
機-28_バックホウ運転(賃料) C付2.9t吊_山積0.45m3_後方超小型旋回型	0.294	日			単第0-0024 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=2 耐候性(短期)大型土のう(径110cm×長110cm) D=1 【F】土砂(m3)			B=2 土砂の計上あり		

数量総括表

—普通河川新庄庵川河川改良工事—

計 第 2-2 表 護岸工(2) 数量集計表

名称及び測点	延長	コンクリートブロック積擁壁			底張りコンクリート			
		ブロック基礎工			コンクリート			
		コンクリート	型枠	基礎材				
単位	m	m3	m2	m2		m3		
左岸護岸	23.3	2.7	9.3	16.8				
右岸護岸	27.7					6.3		
計		2.7	9.3	16.8		6.3		

計 第 2-5 表

作業土工

計 算 書

測 点	距離	床 掘 (礫質土)			埋戻し			K	平均	平積
		E	平均	立積	Fu	平均	立積			
左岸										
SECT 0.0	-	0.8			0.1					
SECT 10.2	10.2	0.8	0.80	8.2	0.1	0.10	1.0			
SECT 14.5	4.3	0.9	0.85	3.7	0.1	0.10	0.4			
SECT 20.0-0.5	5.0	1.0	0.95	4.8	0.1	0.10	0.5			
SECT 20.0	0.5	0.5	0.75	0.4	0.1	0.10	0.1			
SECT 25.0	5.0	1.0	0.75	3.8	0.1	0.10	0.5			
SECT 26.8	1.8	0.5	0.75	1.4	0.1	0.10	0.2			
SECT 26.8+2.0	2.0	0.9	0.70	1.4	0.1	0.10	0.2			
SECT 29	0.2	0.9	0.90	0.2	0.1	0.10	0.0			
右岸										
SECT 10.2	-	1.3			1.1					
SECT 14.5	4.3	1.1	1.20	5.2	0.9	1.00	4.3			
SECT 20.0-0.5	5.0	0.1	0.60	3.0	0.0	0.45	2.3			
SECT 20.0	0.5	1.1	0.60	0.3	0.8	0.40	0.2			
SECT 25.0	5.0	2.8	1.95	9.8	2.3	1.55	7.8			
	0.5	2.8	2.80	1.4	2.3	2.30	1.2			
SECT 26.8+2.0	-	0.5			0.1					
SECT 29	0.2	0.5	0.50	0.1	0.1	0.10	0.0			
合 計	44.5			43.7			18.7			

計 第 4-1 表

雑工(取付工)

数量集計表

名称及び測点	すり付け工					
	石積	ブロック積(控え35cm)		石積撤去	Br撤去	
	雑割石φ0.35	平積	立積	雑割石φ0.35	控え0.35m	
単位	m2	m2	m3	m2	m2	
	10.9					
計	10.9					

計 第 4-2 表

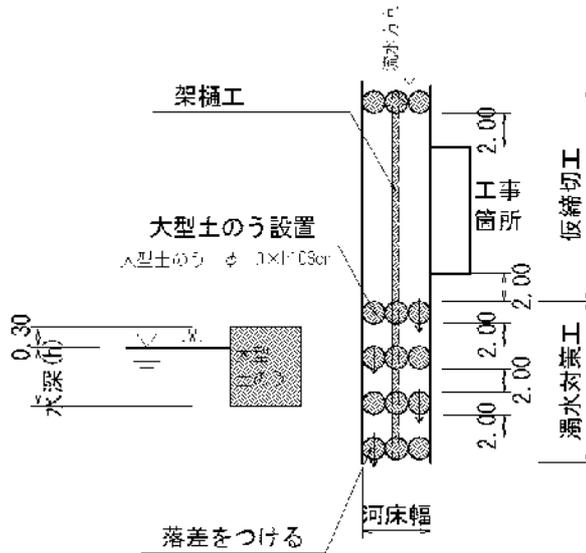
石積工

計 算 書

測 点	距 離	練石積			SL	平 均	平 積	備 考
		SL	平 均	平 積				
右岸								
SECT 18.5	-	1.4						1.3×1.044
SECT 19.7	1.2	1.4	1.40	1.7				1.3×1.044
SECT 25.0	-	1.9						1.8×1.044
	0.5	2.0	1.95	1.0				1.9×1.044
	0.5	0.0	1.00	0.5				
左岸								
	-	3.1						2.9×1.077
SECT 20.0	0.5	2.8	2.95	1.5				横断
	0.6	1.7	2.25	1.4				1.6×1.077
	0.6	1.7	1.70	1.0				1.6×1.077
SECT 25.0	-	1.9						1.8×1.077
	0.5	2.2	2.05	1.0				2.0×1.077
	0.7	1.0	1.60	1.1				0.9×1.077
	0.4	0.7	0.85	0.3				0.6×1.077
SECT 26.8	0.2	1.2	0.95	0.2				横断
	1.0	1.2	1.20	1.2				1.1×1.077
合 計	6.7			10.9				

河川工事濁水対策標準断面

河川幅W<3.0の場合



施工延長 L=31.0m

河床幅(上流) W=1.40m (SECT 30.0)

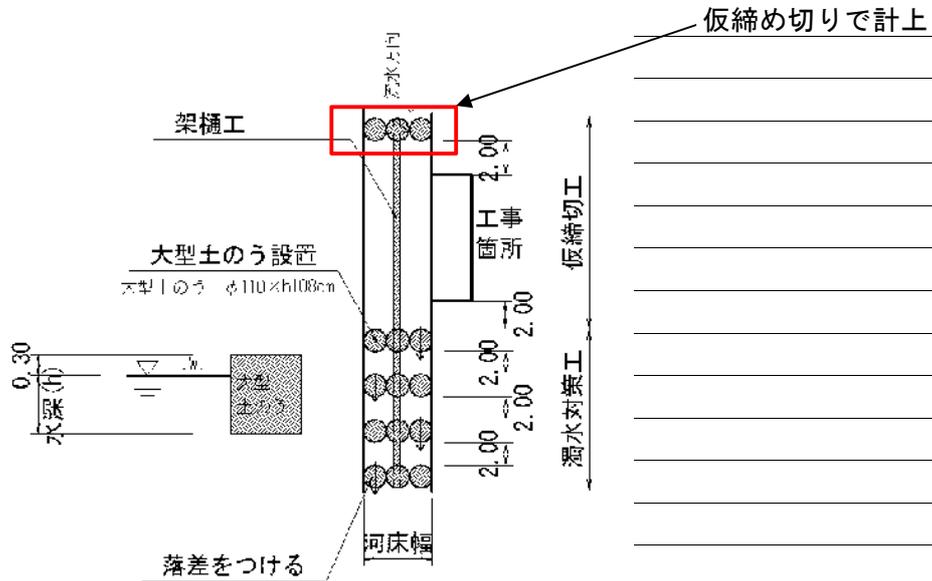
水位高 H=0.10m

大型土のう締切工 $(0.1+0.3) \times 1.4 \times 1 / (1.08 \times 1.10) = 0.5$ 1.0 袋

掛樋工 平面図より 31.0 m

河川工事濁水対策標準断面

河川幅W<3.0の場合



河床幅(下流) W=0.80m (SECT 0.0)

【大型土のう】

泥水対策 $(0.1+0.3) \times 0.8 \times 4 / (1.08 \times 1.10) = 1.1$ 2 袋

第5-4表 仮設工 (水替工)

数量計算書

水替日数対象数量

ブロック積

施工延長 L= 23.3 m

基礎工 コンクリート V= 17.2 m³ 底張コンクリート8.2加える

型枠 A= 9.3 m²

基礎材 A= 16.8 m²

対象箇所 平均根入高 H= 0.6 m

平均水位 h= 0.1 m

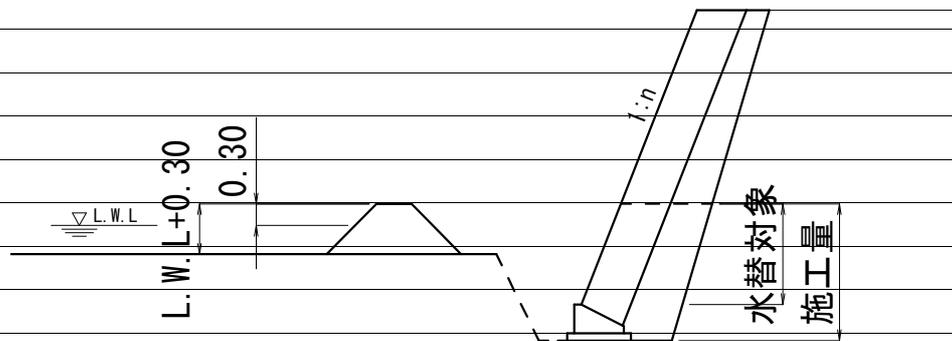
護岸勾配 1:0.4 斜率 1.077

$$A = (0.6 + 0.1 + 0.3) \times 1.077 \times 23.30 = 25.1 \text{ m}^2$$

小口止工 4 基

重力式擁壁 コンクリート V= 9.8 m³

概略図



工種	対象数量	算式	日数	標準作業量
コンクリート基礎	17.2	17.2 / 5.0=	3.4	5 m ³ / 日
同型枠	9.3	9.3 / 15.0=	0.6	15 m ² / 日
基礎材	16.8	16.8 / 155.0=	0.1	155 m ² / 日
ブロック積	25.1	25.1 / 13.0=	1.9	13 m ² / 日
小口止工	4.0	4.0 / 1.0=	4.0	1 箇所 / 日
重力式擁壁	9.8	9.8 / 6.3=	1.6	6.3 m ³ / 日
合計			11.6	

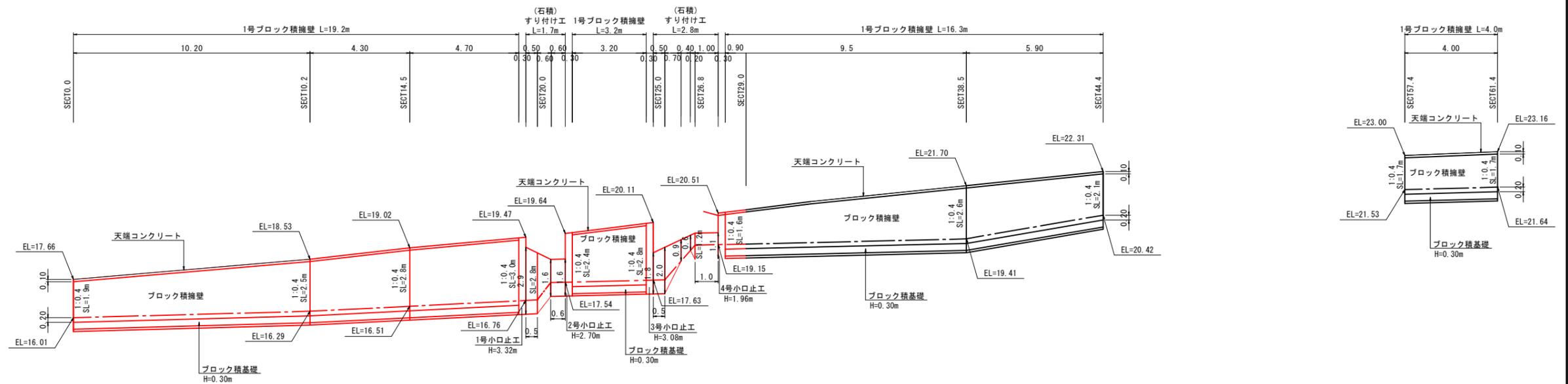
参 考 図

—普通河川新庄庵川河川改良工事—

図面番号	1 / 2	縮尺	図示
工種	河川改良工事		
種別	展開図・構造図	番号	1 / 2
路線名	新庄慶川		
工事箇所	三原市下北方二丁目		
三原市			

展開図

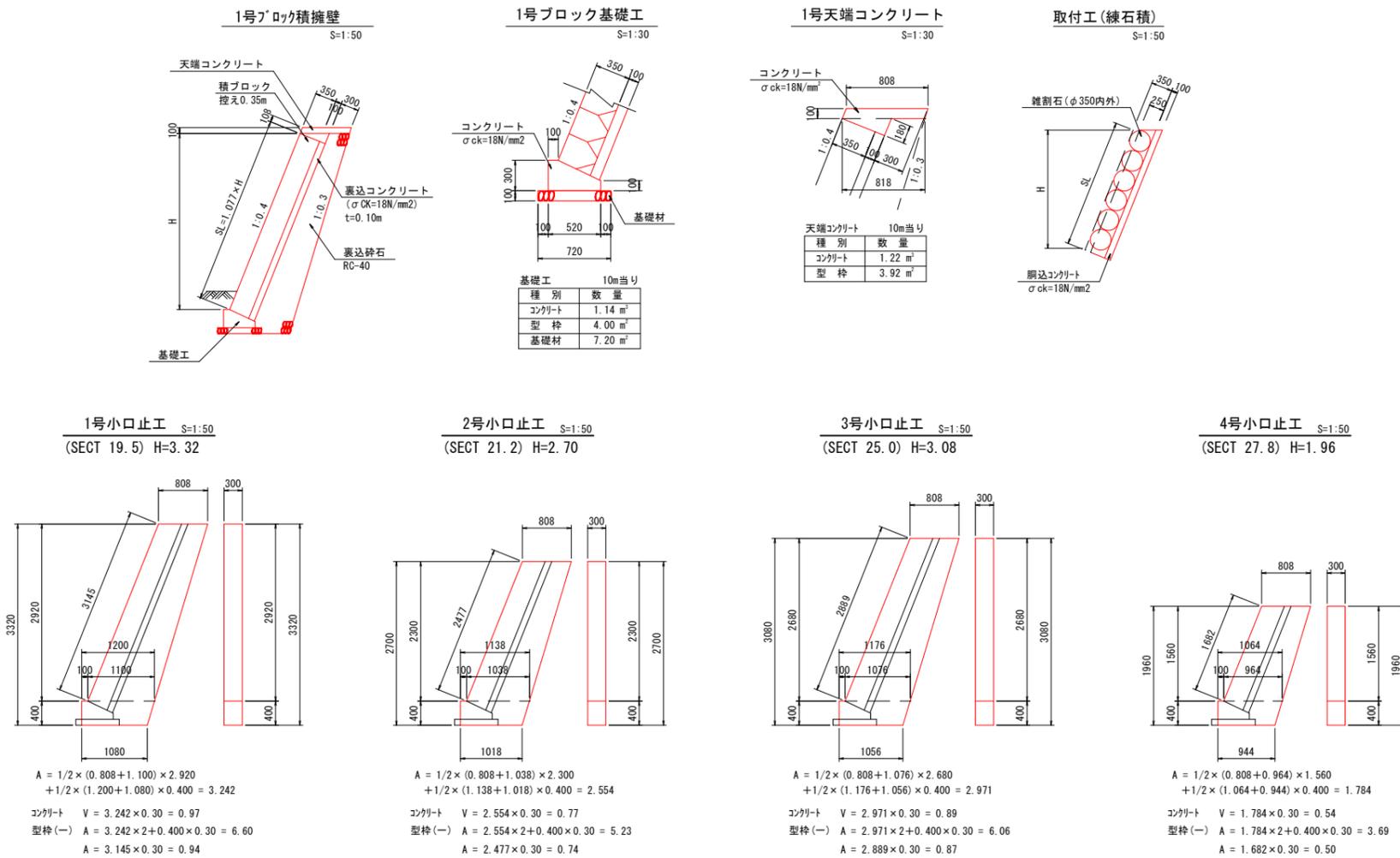
(左岸)



DL=10.00

構造図

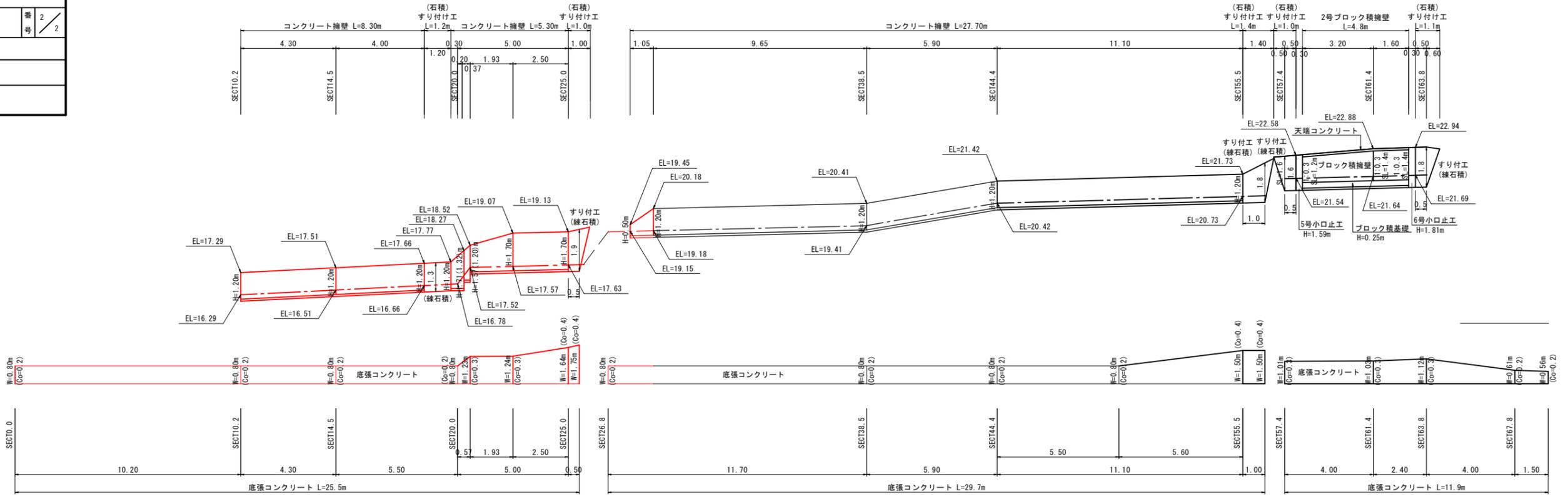
縮尺=図示



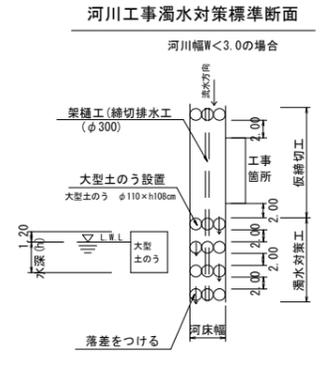
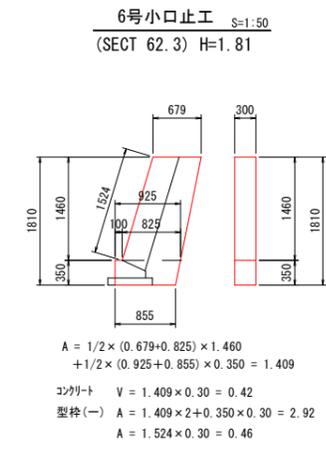
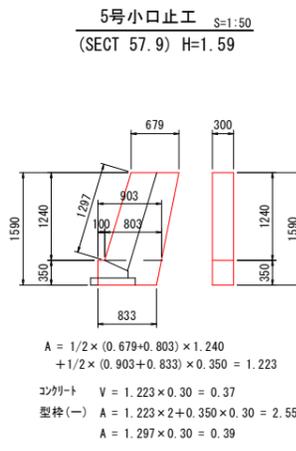
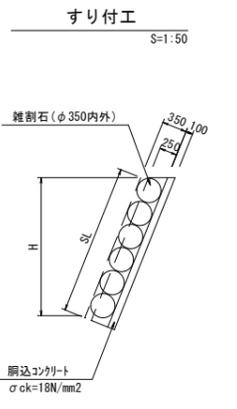
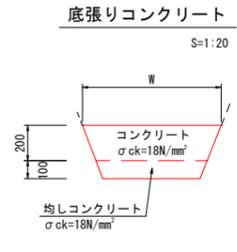
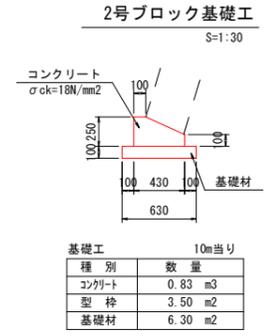
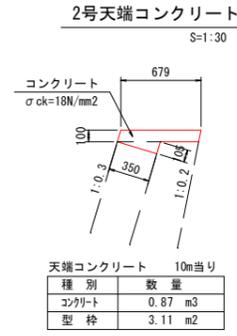
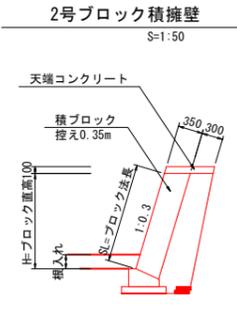
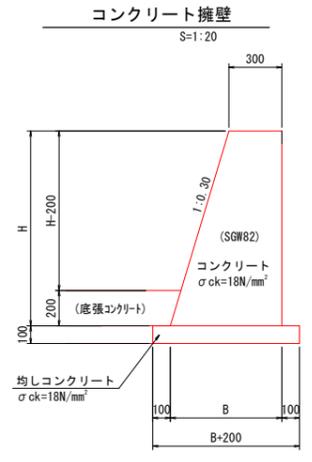
図面番号	2 / 2	縮尺	図示
工種	河川改良工事		
種別	展開図・構造図	番号	2 / 2
路線名	新庄庵川		
工事箇所	三原市下北方二丁目		
三原市			

展開図 S=1:100

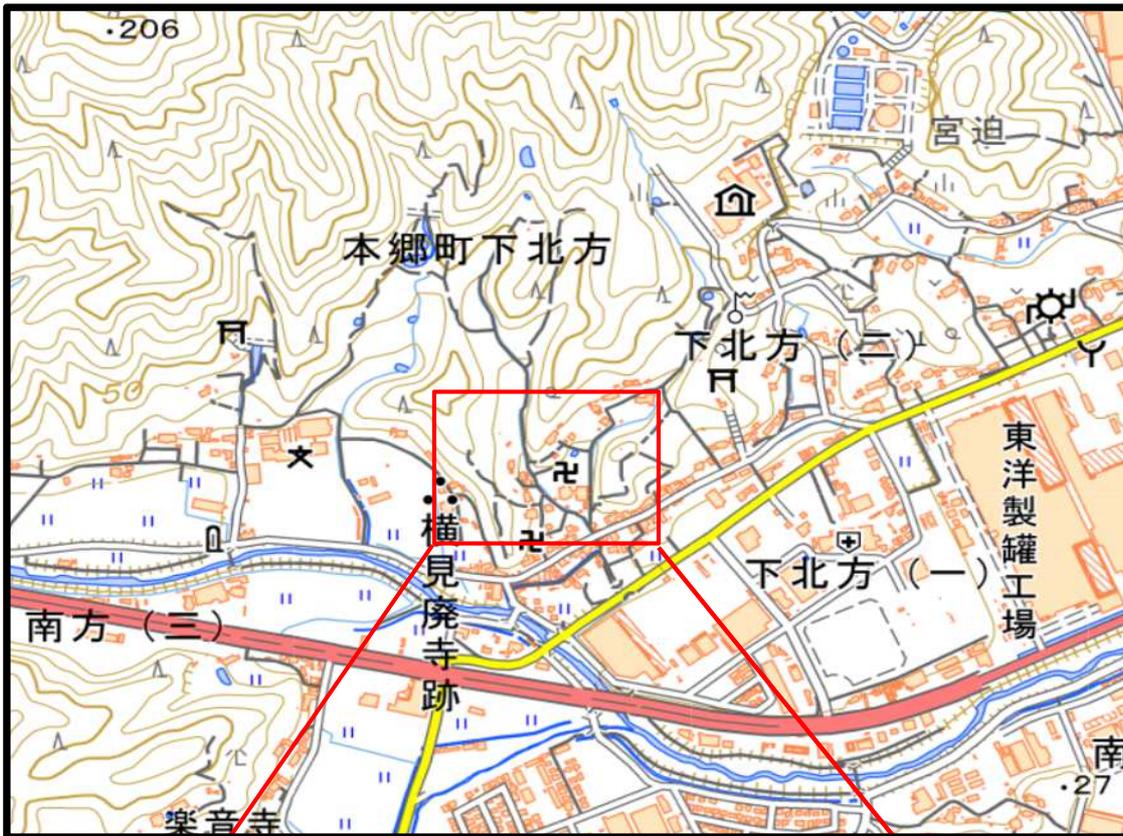
(右岸)



構造図 縮尺=図示



位置図



拡大図



普通河川新庄庵川河川改良工事(34.407561,132.970694)

この図は、地理院地図を利用したものである。